



展開	20分	○新聞発表と交流をする。	・自分の伝えたいことを明確にして発表をします。	<p>タイム ぶんぶんぶん編</p> <p>レドシ ラシドラソ シドレシ ラシドラ シドレシ ラシドラ レドシ ラシドラソ</p>	
まとめ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の伝えたいことがはっきり伝えることができた。</li> <li>・質問をうけることで、記事に不足していた情報に気づくことができた。</li> <li>・回数を増すごとに、新聞形式でまとめることに対して主体的に取り組むようになった。</li> </ul>			<p>早口言葉タイム</p> <p>親亀子亀小孫亀、親鴨子鴨孫鴨</p> <p>武具馬具武具馬具、三武具馬具、 合わせて武具馬具、六武具馬具</p> <p>赤除雪車黄除雪車茶除雪車</p>

(4) 児童・生徒の様子

- 緊張しながらも自分の伝えたいことを達成感・満足感も持っていた。
- 次回の課題も明確にすることができた。
- 発表の仕方にも改善を加える子供の様子が見られた。

(5) 児童・生徒の振り返り

① 成果

- 遠隔合同授業で伝えたいことを明確にして発表することを目標にしたことで、意欲が高まり、よりよい内容にしようと話し合い活動や制作活動が充実したものになった。
- 聞き手を意識して、発表内容を練り上げたことで、学習内容への理解が深まった。
- 時間への課題が明確になった。

② 課題

- 複式学級との交流の仕方を模索している。

③ 提案 (今後のオンライン合同授業での活用案・他の日本人学校や日本の学校での実践に生かして欲しいこと。)

(6) 教室レイアウト (ICT 機器の配置)

